

環境リモートセンシング研究センター教員会議（第8回） 議事要旨

1. 日 時 令和4年12月21日（水）16：10～17：20【ハイブリット会議】
2. 出席者 服部センター長、近藤教授、ヨサファット教授、市井教授、入江教授、小槻教授、
樋口准教授、本郷准教授、梶原講師、楊助教
齋藤准教授
杉木総務課長
委任状 本多准教授
3. 教員会議（令和4年度第7回）議事要旨について
原案について、承認された。
4. 議 題 （審議事項）
 - (1) 名誉教授の推薦について
服部センター長から、資料1に基づき説明があり、審議の結果、承認された。
(審議中、該当教授は退席)
 - (2) 学内各種委員会委員の交代について
服部センター長から、前回に引継ぎ、定年教員の委員交替の箇所のみ、資料2に基づき説明があり、
部会長の指名がない場合は、副センター長（指定）とすることで承認された。
また、上記以外の委員については、次回以降審議することとなった。
 - (3) その他
特になし
5. 報告事項
 - (1) 教育研究評議会（12/8）について
服部センター長から、資料3に基づき、報告があった。
 - ・教育・研究基盤維持経費の配分について 他
 - (2) その他
 - ・国立大学附置研究所・センター会議 第3回常置委員会について
服部センター長から、10月7日実施の文部科学省とのランチミーティングについて、大好評である旨報告があった。
 - ・訪問視察について
服部センター長から、10月16日（午後）に内閣府の国際社会青年育成事業として、ドイツ・エストニア・日本の青年およびスタッフを含め31名が当センターを視察した旨報告があった。
また、次回以降の訪問視察は、広報委員会に対応することとなった。
 - ・インフラ長寿命化計画（個別施設計画）策定のためのヒアリング実施について
服部センター長から、インフラ長寿命化計画について説明があり、当センターは、1月10日（16：10～17：40）に実施予定である旨報告があった。
 - ・入江教授から、POTEKA データ利用料の契約について、紹介があった。

○ 各種委員会等報告

● 予算委員会

近藤教授から予算執行の依頼があった。

● 共同利用研究推進委員会

市井教授から、2月16日のシンポジウムについて、ハイブリッド形式で行うが、現状27件の発表申込があり、しめきりを1月6日に延長したので、共同研究者へ参加を促してほしい旨説明があった。

● 広報委員会

小槻教授から、CEReS ニュースレターの記事確認およびパンフレット協力への謝辞があった。

● 施設委員会

小槻教授から、空き部屋を研究部屋にして欲しい旨施設委員会に依頼し、問題ないと回答いただいていることについて、報告があった。

● 計算機及びデータベース委員会

樋口准教授から、12月13日14時（日本時間）にひまわり8号から9号に切り替わった旨報告があった。

● 教育委員会

入江教授から、12月19日に修士1年の中間発表会が無事終了した旨報告があった。

また、2月に予定している修論発表会をハイブリッドで行う予定であるが、意見がある場合はお知らせいただきたい旨依頼があった。

● 中期計画推進委員会

● 自己点検・評価委員会

服部センター長から、人事関係について2件報告があった。

● 学術推進企画小委員会

ヨサファット教授から、1月12日（14:00～15:30 アカデミックリンクセンター）にインドネシア第3漁業海洋大臣の招待講演がある旨報告があった。

以上